

(4) 幼児の社会性及び想像力の発達に關係の深いごっこ遊びに就いて、細かくその内容を検討すると、男女によって大分違っている。即ち男は、チャンバラごっこ・警察ごっこ・おぼけごっこ・狼ごっこ・鉄砲ごっこ・電話ごっこ・汽車ごっこ等その種目は沢山で変化に富み、且つ、動的なものが多くようだ。女はままとごっこ・お家ごっこ・お母さんごっこ等大体きまった遊びにかたより、而かも、静的傾向の強いものが多いようである。

(5) 次に園に備えつけられている玩具の利用であるが、ブランコ・砂場・シーソー等は、割合によく使用されるが、ジャンクルジム・タイコバシ・スベリ台等は、利用度が割合に少いようであった。人形遊び・紙折遊び等が少なかったのは、園で自由に与えられていなかった為かと思う。又水遊びの少いのは、季節的な關係によるものだと思われる。

私達はこの遊びの調査をして、子供の遊びの型・仲間の数・遊びの種類等が、人により、年齢により、性別によって大變違つて居ることが明らかに看取された。

以上で私達が行つた遊びの実態調査の結果報告を了らせていただく。

## 玩具に対する子ども の要求について

西南学院短期大学

高橋 さやか

一、研究の動機及び目的

玩具が、子どもの成長に与かる相当に重要な資料であることは論を俟たないと思う。特に、子どもの自発活動を重んずる保育者としての立場から、玩具に対する子ども自身の要求を、できるだけ実態に即して明らかにし、よりよい成長のための資料を少しでも豊富に与え得べき方途を見出したく願つた。

### 二、方 法

別紙A、Bの調査紙に、都市部二百余名、農村及び鉱業地帯五十余名の主として母親に記入を依頼し、加えて、幼稚園及び保育所の教諭保育母が観察または面接応答等によってメモしたものを資料として、実態を把握しようとしてめた。

#### おもちゃに関する調査

(A) なまえ ( )

一、お子さん(男女)のポケットにいつも入っているおもちゃについて。

はい

いいえ

(1) ポケットにいつも何か入っていますか。(○印をつけて下さい)

はい

いいえ

(2) 入っているもの

小石 ろう石 めんこ(パッチン) 釘

その他(もの名前を書いて下さい)

(注意) ポケット調べは、お子さんと一緒にされても寝ている時等にされてもなまり易い方法でして下さい。入っているものについたり、又ポケットにもものを入れては、汚いと云つて叱つたり等なさらぬ下さい。

困る事実を発見されたときは、一応園に御相談下さい。

今迄知らなかつた事に気がつかれて急にお子さんへの態度をお変えになってはいけません。

二、お子さんが特別に大切にしているおもちゃ、道具がありますか

どんなのですか

三、子供のおもちゃ類の整理や保管について、

○子供が自分できちんとしている。

○入まかせ

○したりしなかつたり気まぐれ

四、其のほかお子さんのおもちゃの扱い方でお気づきの事があれば書いて下さい。



りがないほど多種多様である。図表外の品目で、多少とも注意すべきものをつけ加えると、

a としては、ガラスの破片、びんの口金、蛙・蟹・こがね虫等の生きものなどがあり、

b には、小犬(生きている) 卓上ピアノ、うつつし絵、ぬり絵、靴、カルメ焼・わた菓子・飴など食玩類。

c には、切手、名刺、虫めがねて磁石、などがあげられる。

#### 四、考 察

あらわれた結果は、特に意外だというようなものではないといえよう。しかし、その中からいくつか、子どもの指向するところと、生活態度とを指摘または推察できるように考えられる。

ポケットに常持するものは、言うまでもなく子どもが日常生活において最も親しみかつ最も活用するものである。図表にあらわれたものをみると、殆ど、容易に手に入るものであって、価格がないかあっても低いものであるということができる。そして、決して飾るものとか見るものではなくて、つかって遊ぶものであり、それも、機能的な、活用範囲がかなり多方面にわたって自在であるものだと見える。尤も、紙を小さくきったものとか広告紙とかいうものへの愛着には、見て美しいからとっておく、という気もちも、うかがえるようであり、Cの中に千代紙・色紙があがっているのと関連があるかとも思えるのであるが、しかし、それにしても、結局、ままことやおうち、ごっこのときに皿とかかごちそうとか着物につくって遊んだり、広告紙に飛行機を折ってとばしたりすることが多いことから、やはり、ただ見るだけのものとはいえないであろう。このことを考えると、本当の子どもの友となり、子どもの生活々動の用具ともなるものが、工業的に精巧な既成玩具よりもほかのところ——子ど

もが無償で、しかし、自分の発見と工夫とによって、自分のものとしたものの方に多く存在するし、そしてそのようなものが、既成のものよりも機能的にすぐれた性質をもっている。或いは子どもの自発活動を促してそういう性質を帯びることができ、ものである。

これにくらべて、bのよく要求するもの、としてあげられたものは、殆ど買うものである。

人形とのりものが、調査人員の80%に近い数を以て指摘されていることは、この二つがいわゆる玩具の最も人気のあるものであること、そして、子どもがとりもなおさず自己の相似形と、「動くもの」とに強く関心を示していると考えられる。

また、比較的大きな、高価なもの、自転車、三輪車、野球用具、など、及び、絵本、機械玩具のように知能、知識と密接につながっているとされるものがあげられていることは、子どもが要求する態度の中に既に或程度何を求めるべきかという心構えがあることが推察されるのではないかと考えられる。そして、刀、ピストル、コマ、パッチンのたぐいは、恐らく「みんながもっているもの」という要求の理由或いは動機といえるものが想定されるのではないだろうか。

これによって考えさせられることは、子どもは、大人の求める場合合いの中々考えもし、心得を求めめるものであり、争われず社会環境の影響をもあらわさずにはいない、ということであろう。

第三の大切にするもの、をみると大たい、手に入れるときに相当の努力またはつよい関心をもち、自分のものとするをはっきり意識してしたものであろうことが推察できるように思う。どちらかといえば高価なもの、美しいもの、記念になるもの、という傾向が

あるのだが、それと同時によく使うものであることもまた強い要素になっていると考えられる。

ここで注意したいのは、a、b、の頻度に比べて、大へん数字が小さいことである。

これは、子どもの中で、「大切にするもの」をもっている子が、一見、あまり多くはないのだ、と見られることだともいえよう。しかし、少しつっこんで考えると、何分にも調査に答えたのは主として大人なのであるから、若し、大人が気づかないところで子どもが何かを大切にしていたら、それはこの調査では全々あがってこないですまされていることになると考えねばならない。私は、或程度、それが当然考慮されることをみとめたいと思ふ。

## 五、結 論

結局、得られた結論は平凡であるかもしれないが、重要な問題だといえるのではないだろうか。

第一には、子どもは玩具に対する要求を、或程度自給自足しており、それは、自然物や比較的容易に手に入る価格の低い小店の売品でみたされている場合が多い、ということである。ポケットの中のものがそれを示す。そして、ポケットまたは、ふと、ころにものを入れる子は、都市農村を通じて約80%もあり、或いは更に上回るのではないかと思われるのであるが、ポケットにものをもつ、ということ自体が自主的な生活態度の一端を示すものであり、そして、その中に入れていられるものの実態もまた子どもの自主的な生活態度を表明していると思われる。と考える。

第二には、子どもの所有に対する執着は、実用と愛情とに基いており、しかも、子ども自身の独特な選択と、子ども同士の社会的配慮に左右されるという事実があることである。要求するものがあり

方と、大切にするものがあり方から、それは汲みとれる。

第三には、子どもの選択は、或意味で非常に巾が広く、或意味では限られている、と見られることに注意したい。巾が広いというのは、今までのべた中には言い切れなかったのであるが、頻度の少ないものとしてあがっているポケットの中のもの、大切にしているものの、実に種々雑多な品目によって知られるのである。しかしまた、「人形とりのりもの玩具」の圧倒的な数は、誰でもが欲しがらるもの、そして昔から子どもが好きなものにそうそう変らない、ということになるであろう。

このようなことを総合して、子どもの玩具に対する要求は、社会人として子どもの自主的な意志と意欲に基いて、半ばは自給自足され、半ばは子どもなりに考慮の上で大人に向けられるものであって大人としてはただ単に与えることよりも、子どもの要求を子どもと協力して満足させる。という考え方をとって接するべきである。――そういう態度を以てこそ、子どもの夏の満足をもたらすことができる。としなければならぬと考える。

(なお細かな資料を通じてとりあげたい問題も多いが、時間(紙数)に余裕もないので以上で止めた。新評論社刊「おもちゃ」にはやや詳しい資料と考察とを記している)

## 綜合遊具の製作とその利用についての一調査

千葉大学教育学部付属幼稚園

宮内孝  
富田陽子